

1 読	よむ	読	とく	どく
2 読				
3 読				
4 読				
5 読	読	読	読	読
6 読				
7 読				
8 読				
9 読	読	読	読	読
10 読				
11 読				
12 読				
13 読	読	読	読	読
14 読				
15 読				
16 読				
14画	読	読	読	読
読				
読				
読				


本を読む。

文を読む。読書

読点を付ける。

なり立ち

言(言は)と
売(引き出す)を合わせた
字。本からいみを
引き出して
読むことを
あらわす。



1 元	もと	元	がげん
2 元			
3 元			
4 元			
元	元	元	元
元			
元			
元			
4画	元	元	元
元			
元			
元			


元氣を出す。

元日 元たん 親元

地元 手元におく。

なり立ち

体の上に頭があるよ
うすからできた。



元

1 風	かぜ	風	ふう
2 風			
3 風			
4 風			
5 風	風	風	風
6 風			
7 風			
8 風			
9 風	風	風	風
風			
風			
風			
9画	風	風	風
風			
風			
風			

風の音がする。

風上 風下 風雨

風船 風力 校風

なり立ち

几(船のほ)と虫を合
わせた字。ほはため
かせたり、虫にさせつを
教えたり
する風を
あらわす。



風



1 話 2 話 3 話 4 話 5 話 6 話 7 話 8 話 9 話 10 話 11 話 12 話 13 話

はなし はなし はなし

話

わ


お話を^{はなし}する。

先生^{せんせい}と話す^{はな}す。

会話^{かいわ} 通話^{つうわ} 電話^{でんわ}

なり立ち
言(言は)と舌(いきおい)よくしゃべる(を)合わせた字。

13画
話
ごんべん



1 光 2 光 3 光 4 光 5 光 6 光

ひかり ひかり ひかり

光

こう

星^{ほし}が光^{ひか}る。

月光^{げつこう} 光^{ひかり}の^はやさ。

日光^{にっこう}をあびる。月^{つき}の光^{ひかり}。

なり立ち
人が頭^{あたま}の上に火^ひをのせているようすからできた。明るい光^{ひかり}をあわす。

6画
光
ひとあし



1 言 2 言 3 言 4 言 5 言 6 言 7 言

こと こと

言

ごんべん

わけを^い言う。

名言^{めいげん}を書^かきとめる。

方言^{ほうげん} でん言^{ごん} 一言^{ひとこと}

なり立ち
言(元^{もと}は「辛」)。するといはもの(と)口^{くち}を^あ合わせた字。はつきりと話^{はな}すこと、またその言^{こと}ばをあらわす。

7画
言
げん




22	20	
読 <small>どく</small>	木 <small>こ</small>	読みかた
音読 <small>おん どく</small>	木 <small>こ</small> かけ	つかいかた
読む <small>よ</small>	木 <small>もく</small> よう日 <small>び</small>	まえに出た読みかた

読みかえのかん字



23

1 声こえ せい

2 声こえ

3 声こえ

4 声こえ

5 声こえ

6 声こえ

7 声こえ

大きな声を出す。

友人に声をかける。

音声 肉声 名声

① 声こえ

② うわさ・ひょうばん

7画 声こえ

さむらい

23 ページ

1 丸がん

2 丸がん

3 丸がん

まるまるまる

丸がんをつける。

まん丸まる ほう丸がんなげ

丸まるい月つき。紙かみを丸まるめる。

なり立ち

がけの下で、人が体を丸めていた。

丸まる

3画 丸がん

てん

4

あたらしいかん字

風のゆうびんやさん



5

読む

風のゆうびん屋さん

14~



① 風で火がきえる。

② 元気な子。

③ 字を読む。

④ よていを言う。

⑤ ほしが光る。

⑥ おもしろい話をきく。

⑦ 大きな丸をつける。

⑧ 虫の声をきく。

⑨ 木かげで一休みする。

⑩ 目を見て話す。

⑪ 丸い月が出た。

⑫ 音読のしゅくだい。

⑬ かみを丸めてすてる。

⑭ 風の音が大きい。

○ ……あたらしいかん字
● ……読みかえのかん字
◆ ……とくべつな読みかたをするかん字

6

書く

風のゆうびんやさん

p.14~



1 かぜで ひが きえる。

2 げんきな い。

3 じを よむ。

4 よていを いう。

5 ほしが ひかる。

6 おもしろい はなしを きく。

7 おおきな まるをつける。

8 むしの こえを きく。

9 こかげで ひとやすみする。

10 めを みて はなす。

11 まるい つきが きた。

12 おんどの しゅくだい。

13 かみを まるめて すてる。

14 かぜの おとが おおきい。

赤い字…あたらしくならった
かん字・読み・
とくべつな 読みかた
の字…おくりがながある
ことば

のことは、おくりがなも かきましょう。